

スマートシティガイドブック分科会（概要）

分科会提案者：内閣府、総務省、経済産業省、国土交通省

分科会の目的

内閣府、総務省、経済産業省、国土交通省は、地方公共団体や公民連携の協議会等によるスマートシティの取組を支援するため、その進め方等をガイドブック※としてとりまとめる予定である。本分科会では、ガイドブックの策定にあたり、盛り込む事項等について検討することを目的とする。

※策定にあたっては、別途学識者等で構成される検討会を設立予定

解決したい課題

地方公共団体、公民連携の協議会等のスマートシティの取組を支援するために、どういった事項をガイドブックに盛り込むべきか。

分科会での活動内容及び期待される成果

■ 分科会での活動内容

ガイドブックに盛り込む事項として、

- スマートシティに取り組む意義・必要性
- スマートシティの導入効果
- 推進体制及び持続的な運営のあり方
- データの取り扱い 等

について議論

■ 期待される成果

分科会での議論の結果をスマートシティガイドブックに反映

対象分野

- 交通・モビリティ
- エネルギー
- 防災
- インフラ維持管理
- 観光・地域活性化
- 健康・医療
- 環境
- 農林水産業
- 都市計画・整備
- 物流
- セキュリティ・見守り
- その他（スマートシティ全般）

地方公共団体や公民連携の協議会等がスマートシティの取組を進めるにあたり参考となるガイドブックを策定するため、ガイドブックに盛り込む事項について検討

スマートシティガイドブック分科会の活動予定

今年度の活動	活動のメインテーマ	2021年4月公表のガイドブック（第1版）の継続的な修正について検討することを目的とする。 ※大幅な改版を行う際は、別途学識者等で構成される検討会を設立予定
	解決したい課題	<ul style="list-style-type: none"> 地方公共団体・協議会等がスマートシティに取り組むための障壁を特定する 事例の紹介を通じて、各地域がスマートシティの構築を進めるために有用な資料を収集

分科会での活動内容及び期待される成果

■ 分科会での活動内容

- ガイドブック（第1版）をもとに、
 - 新たな関連施策を踏まえた修正案の議論
 - 参考になる具体事例の紹介 等
 を行い、今後の大幅な改版(第2版作成)に向けた検討を行う。

- 効果的な広報方法の検討
【隔月程度開催予定】

■ 期待される成果

- 参加者同士の共通課題の抽出、解決策導出
- 分科会での検討結果をガイドブックに反映し、全国の地方公共団体等へ発信

実施スケジュール

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
分科会開催	6月 ★ #1	8月 ★ #2	10月 ★ #3	12月 ★ #4	2月 ★ #5

※他、大幅な改版に向けた有識者検討会の開催や適宜、紹介・解説の機会を確保する

連絡窓口

団体名 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局
 担当者名 倉谷・渡辺 03-6257-1337
 メールアドレス smartcity.a6x@cao.go.jp